

教職員勤務時間調査の集計結果  
(平成31年1月～3月及び平成30年度年間集計) について

1. 平成31年1月～3月の集計

(1) 調査の概要

ア 調査期間

平成31年1月1日(火)～平成31年3月31日(日)

イ 調査対象

○ 学校数

公立小学校	203校
公立中学校	82校
公立義務教育学校	2校
県立高等学校	43校
県立特別支援学校	9校
計	339校

○ 教職員数

公立小学校(義務教育学校前期課程を含む)	3,705名
公立中学校(義務教育学校後期課程を含む)	2,036名
県立高等学校	1,839名
*全日制高等学校1,707名、定時制・通信制高等学校132名	
県立特別支援学校	757名
計	8,337名

○ 職種

校長、副校長、教頭、部主事、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、  
実習教諭、実習助手、寄宿舎指導員、講師

\*再任用教員を含む。ただし、再任用短時間教員は除く。

\*非常勤講師を除く。

\*1月～3月の期間に、産休、育休、長期研修等で常勤をしていない者は除く。

(2) 集計結果 ( )内は昨年同時期データ

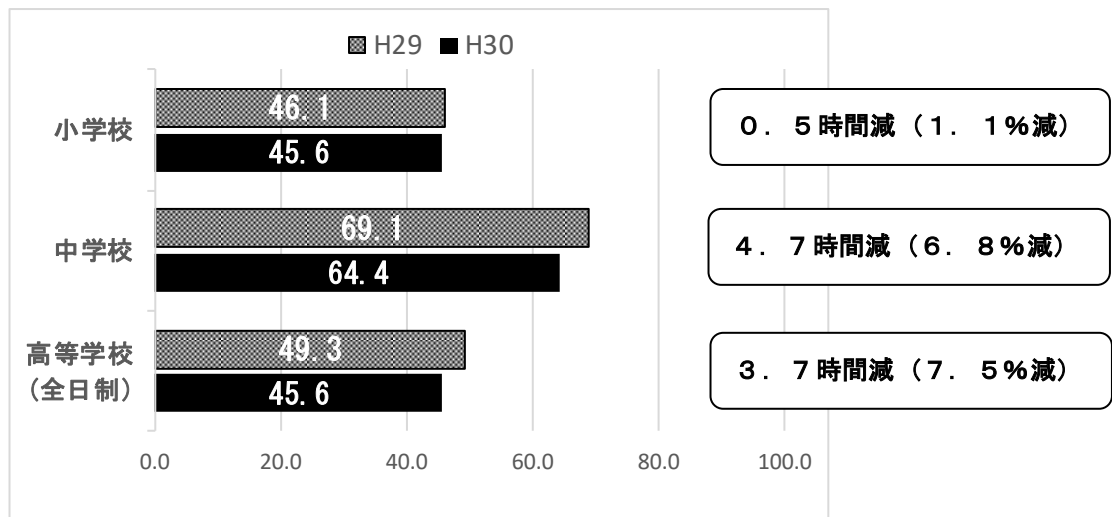
校種・課程	時間外勤務 時間の平均 (時間/月)	教職員数 (人)	時間外勤務時間の人数分布(割合:%)				
			0～45 時間	～60 時間	～80 時間	～100 時間	100 時間超
小学校	(39.9) 42.0	3,705	(63.1) 58.7	(21.2) 23.4	(12.2) 14.3	(2.8) 3.0	(0.7) 0.6
中学校	(56.3) 56.0	2,036	(38.7) 36.5	(20.2) 21.8	(21.1) 24.6	(11.8) 11.7	(8.3) 5.4
高等学校(全日制)	(40.8) 40.2	1,707	(58.9) 60.3	(18.7) 19.4	(16.8) 16.6	(4.6) 3.1	(0.9) 0.6
高等学校(定時制・通信制)	(5.4) 5.6	132	(97.7) 98.5	(2.3) 1.5	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
特別支援学校	(21.9) 23.3	757	(89.8) 89.0	(7.0) 8.7	(2.9) 2.1	(0.4) 0.1	(0.0) 0.0

2. 年間及び各期（Ⅰ期4月～6月、Ⅱ期7月～9月、Ⅲ期10月～12月、Ⅳ期1月～3月）の集計結果

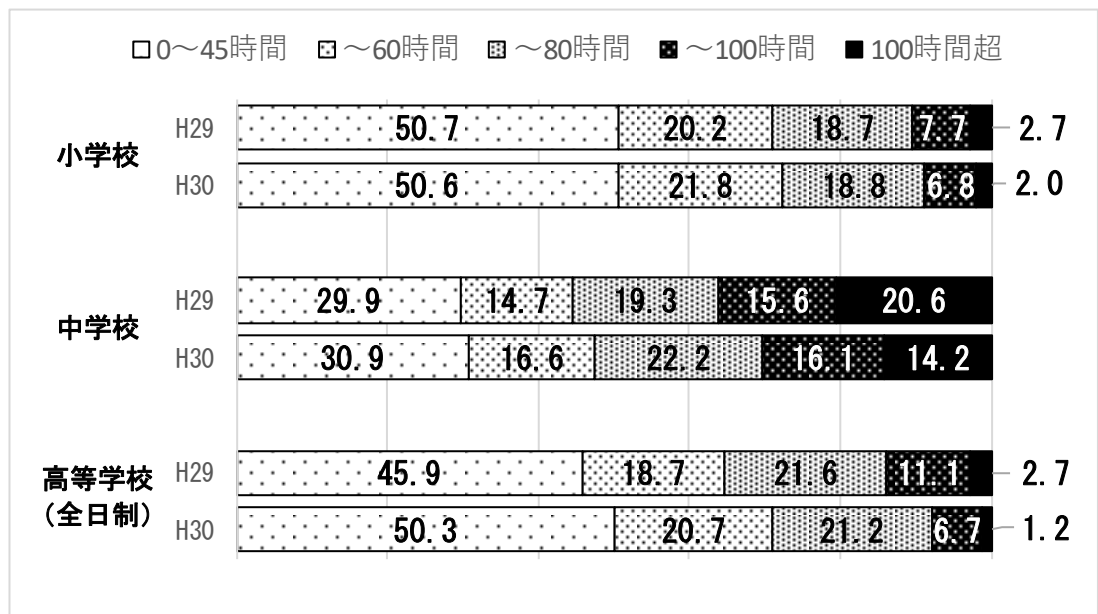
校種・課程	期間	時間外勤務 時間の平均 (時間/月)	時間外勤務時間の人数分布(割合:%)				
			0～45 時間	～60 時間	～80 時間	～100 時間	100～ 時間超
小学校	平成30年度	(46.1) 45.6	(50.7) 50.6	(20.2) 21.8	(18.7) 18.8	(7.7) 6.8	(2.7) 2.0
	Ⅰ期(4月～6月)	(59.4) 57.6	(31.0) 31.2	(21.1) 23.1	(26.7) 28.1	(15.0) 13.4	(6.2) 4.3
	Ⅱ期(7月～9月)	(34.6) 32.8	(64.1) 67.7	(15.9) 17.0	(14.0) 11.7	(4.8) 3.0	(1.2) 0.6
	Ⅲ期(10月～12月)	(50.4) 49.8	(44.7) 44.6	(22.7) 23.7	(21.7) 21.2	(8.3) 8.0	(2.5) 2.4
	Ⅳ期(1月～3月)	(39.9) 42.0	(63.1) 58.7	(21.2) 23.4	(12.2) 14.3	(2.8) 3.0	(0.7) 0.6
中学校	平成30年度	(69.1) 64.4	(29.9) 30.9	(14.7) 16.6	(19.3) 22.2	(15.6) 16.1	(20.6) 14.2
	Ⅰ期(4月～6月)	(87.0) 81.0	(16.0) 15.6	(11.9) 13.6	(18.1) 22.0	(19.0) 21.4	(35.1) 27.4
	Ⅱ期(7月～9月)	(61.4) 54.1	(40.5) 45.3	(11.8) 13.1	(15.9) 17.8	(13.0) 13.3	(18.7) 10.6
	Ⅲ期(10月～12月)	(71.7) 66.4	(24.4) 26.1	(14.8) 17.9	(22.1) 24.5	(18.6) 17.8	(20.1) 13.6
	Ⅳ期(1月～3月)	(56.3) 56.0	(38.7) 36.5	(20.2) 21.8	(21.1) 24.6	(11.8) 11.7	(8.3) 5.4
高等学校 (全日制)	平成30年度	(49.3) 45.6	(45.9) 50.3	(18.7) 20.7	(21.6) 21.2	(11.1) 6.7	(2.7) 1.2
	Ⅰ期(4月～6月)	(59.1) 54.2	(32.8) 36.0	(16.6) 20.4	(24.8) 27.6	(20.8) 13.7	(5.0) 2.3
	Ⅱ期(7月～9月)	(47.1) 42.1	(49.5) 56.5	(18.4) 20.3	(20.6) 17.7	(8.6) 4.4	(2.9) 1.1
	Ⅲ期(10月～12月)	(50.1) 45.7	(42.5) 48.2	(20.9) 22.8	(24.0) 22.7	(10.5) 5.7	(2.0) 0.6
	Ⅳ期(1月～3月)	(40.8) 40.2	(58.9) 60.3	(18.7) 19.4	(16.8) 16.6	(4.6) 3.1	(0.9) 0.6
高等学校 (定時制 ・通信制)	平成30年度	(6.7) 6.9	(96.8) 98.0	(2.7) 1.7	(0.6) 0.4	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
	Ⅰ期(4月～6月)	(7.5) 8.8	(95.5) 97.0	(4.5) 2.2	(0.0) 0.7	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
	Ⅱ期(7月～9月)	(6.9) 5.4	(96.9) 99.3	(1.6) 0.7	(1.6) 0.0	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
	Ⅲ期(10月～12月)	(7.1) 7.6	(97.0) 97.0	(2.2) 2.3	(0.8) 0.8	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
	Ⅳ期(1月～3月)	(5.4) 5.6	(97.7) 98.5	(2.3) 1.5	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
特別支援 学校	平成30年度	(24.6) 25.2	(86.2) 85.4	(9.8) 10.1	(3.6) 4.2	(0.4) 0.4	(0.0) 0.0
	Ⅰ期(4月～6月)	(30.9) 32.8	(74.9) 72.5	(18.2) 17.0	(6.1) 9.4	(0.8) 1.2	(0.0) 0.0
	Ⅱ期(7月～9月)	(19.0) 18.1	(95.3) 96.0	(3.7) 3.3	(1.0) 0.7	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
	Ⅲ期(10月～12月)	(26.6) 26.7	(84.8) 84.0	(10.3) 11.4	(4.5) 4.4	(0.4) 0.3	(0.0) 0.0
	Ⅳ期(1月～3月)	(21.9) 23.3	(89.8) 89.0	(7.0) 8.7	(2.9) 2.1	(0.4) 0.1	(0.0) 0.0

### 3. 校種別年度比較

(1) 時間外勤務時間の校種別月平均 (時間)



(2) 時間外勤務時間の校種別人数分布 (%)



#### 月80時間を超える教職員

- 小学校 10.4% → 8.8% (1.6ポイント減)
- 中学校 36.2% → 30.3% (5.9ポイント減)
- 高等学校 (全日制) 13.8% → 7.9% (5.9ポイント減)

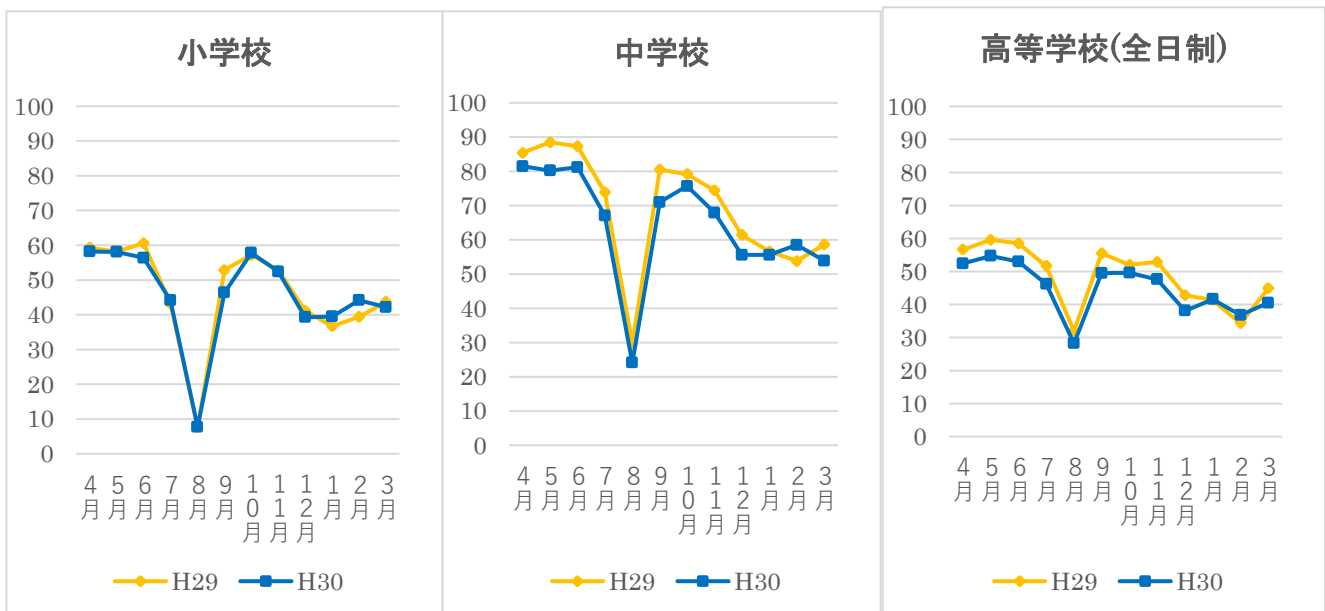
#### 4. 月別推移

##### (1) 時間外勤務時間の平均

(時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
小学校	(59.3) <b>58.2</b>	(58.2) <b>58.1</b>	(60.6) <b>56.4</b>	(43.2) <b>44.2</b>	(7.7) <b>7.7</b>	(52.9) <b>46.5</b>
中学校	(85.4) <b>81.5</b>	(88.5) <b>80.2</b>	(87.3) <b>81.2</b>	(73.9) <b>67.1</b>	(29.7) <b>24.1</b>	(80.5) <b>71.0</b>
高等学校 (全日制)	(56.6) <b>52.4</b>	(59.6) <b>54.7</b>	(58.5) <b>53.0</b>	(51.7) <b>46.2</b>	(32.0) <b>28.2</b>	(55.5) <b>49.5</b>
高等学校 (定時制・通信制)	(6.1) <b>8.0</b>	(6.4) <b>8.5</b>	(9.9) <b>9.6</b>	(7.4) <b>6.3</b>	(5.4) <b>4.2</b>	(7.7) <b>5.8</b>
特別支援学校	(29.7) <b>31.7</b>	(28.5) <b>33.5</b>	(32.2) <b>30.4</b>	(22.3) <b>22.2</b>	(4.8) <b>4.7</b>	(28.4) <b>25.7</b>

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小学校	(57.2) <b>57.8</b>	(52.8) <b>52.4</b>	(41.2) <b>39.3</b>	(36.7) <b>39.5</b>	(39.4) <b>44.2</b>	(43.7) <b>42.2</b>
中学校	(79.2) <b>75.7</b>	(74.4) <b>67.9</b>	(61.4) <b>55.6</b>	(56.6) <b>55.6</b>	(53.8) <b>58.5</b>	(58.6) <b>53.9</b>
高等学校 (全日制)	(52.0) <b>49.6</b>	(52.9) <b>47.6</b>	(42.8) <b>38.1</b>	(41.4) <b>41.6</b>	(34.3) <b>36.8</b>	(44.9) <b>40.5</b>
高等学校 (定時制・通信制)	(9.2) <b>9.3</b>	(6.8) <b>7.5</b>	(5.3) <b>5.7</b>	(4.7) <b>5.2</b>	(4.6) <b>5.2</b>	(6.2) <b>6.2</b>
特別支援学校	(29.8) <b>31.6</b>	(27.3) <b>27.1</b>	(20.7) <b>19.0</b>	(20.5) <b>22.6</b>	(21.8) <b>25.1</b>	(21.7) <b>20.1</b>

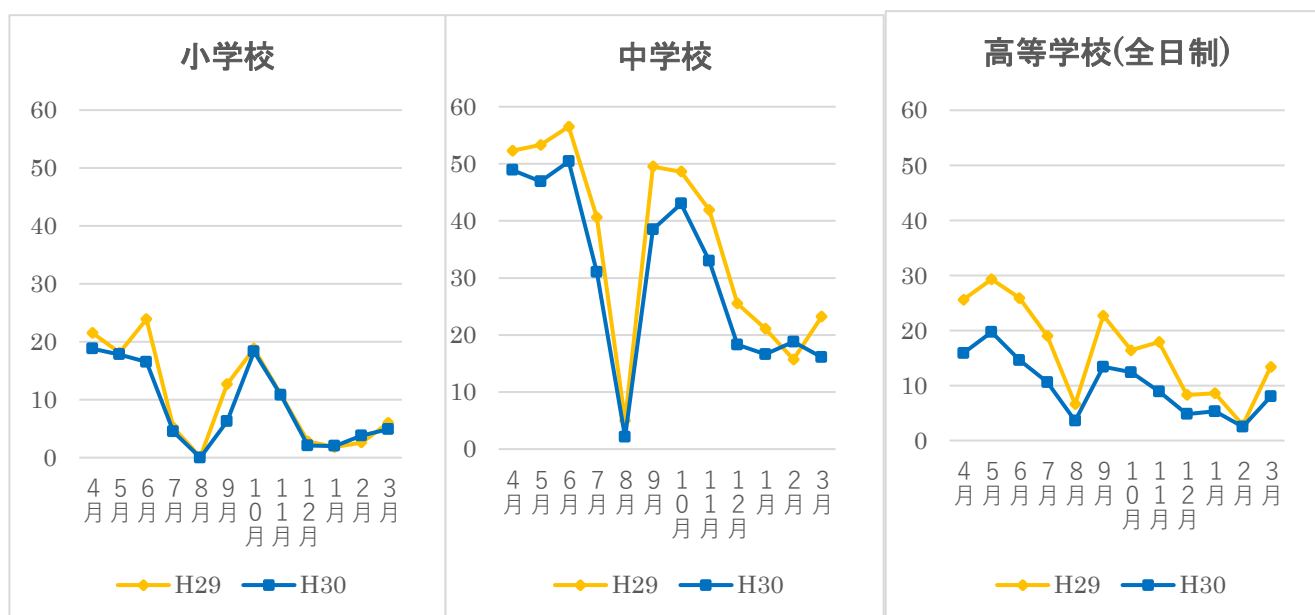


(2) 時間外勤務時間が月80時間超の人数の割合

(%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
小学校	(21.5) <b>18.8</b>	(18.1) <b>17.8</b>	(23.9) <b>16.5</b>	(5.2) <b>4.5</b>	(0.1) <b>0.0</b>	(12.7) <b>6.3</b>
中学校	(52.3) <b>48.9</b>	(53.3) <b>46.9</b>	(56.5) <b>50.4</b>	(40.6) <b>31.0</b>	(5.0) <b>2.1</b>	(49.5) <b>38.5</b>
高等学校 (全日制)	(25.6) <b>15.9</b>	(29.3) <b>19.7</b>	(25.9) <b>14.6</b>	(19.0) <b>10.6</b>	(6.6) <b>3.6</b>	(22.7) <b>13.4</b>

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小学校	(18.8) <b>18.3</b>	(10.9) <b>10.8</b>	(2.8) <b>2.1</b>	(1.8) <b>2.0</b>	(2.6) <b>3.8</b>	(6.0) <b>4.9</b>
中学校	(48.6) <b>43.0</b>	(41.9) <b>33.0</b>	(25.5) <b>18.3</b>	(21.1) <b>16.6</b>	(15.7) <b>18.8</b>	(23.2) <b>16.1</b>
高等学校 (全日制)	(16.4) <b>12.4</b>	(17.9) <b>8.9</b>	(8.3) <b>4.8</b>	(8.6) <b>5.3</b>	(2.8) <b>2.5</b>	(13.4) <b>8.0</b>



## 5. 項目別集計の詳細(1月～3月)

小中学校教職員については抽出調査、県立学校教職員については全数調査

公立小学校 35校(205校中)、820名 公立中学校 24校(84校中)、668名

\*義務教育学校前期課程は小学校に、後期課程は中学校を含む

各表の上段( )内は昨年同時期データ

### (1) 職種別

#### ① 小学校

職種	(時間)		(割合)		対象人数	(時間)	
	平均	教材研究	校務分掌	部活動			80h超
校長	(41.7) 43.8	(1.1) 0.0	(40.6) 43.8		(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	34
教頭	(72.6) 75.6	(2.2) 4.4	(70.4) 71.2		(34.3%) 25.7%	(8.6%) 11.4%	35
主幹教諭	(58.4) 55.7	(11.4) 8.8	(47.0) 47.0		(6.7%) 6.7%	(0.0%) 0.0%	15
指導教諭	(53.3) 54.7	(23.1) 20.5	(30.2) 34.3		(25.0%) 14.3%	(12.5%) 14.3%	7
教諭	(40.1) 42.9	(24.7) 28.0	(15.4) 14.9		(1.8%) 1.8%	(0.0%) 0.0%	602
養護教諭	(22.1) 23.6	(1.5) 1.6	(20.6) 21.9		(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	37
講師	(27.9) 31.6	(20.8) 23.2	(7.0) 8.4		(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	90
総計	(40.0) 42.6	(21.2) 23.7	(18.7) 18.9		(3.1%) 2.7%	(0.5%) 0.6%	820

○主幹教諭以外は昨年と比べ増加しているが、これは昨年度1月から2月にかけて、大雪の影響で休校や授業打ち切り等の措置があったためと考えられる。

○教頭の時間外勤務時間が突出しており、2番目に多い主幹教諭と比べても約20時間の差がある。

○教諭と講師の時間外勤務の内容では、教材研究が校務分掌より長くなっている。(昨年同様)

#### ② 中学校

職種	(時間)		(割合)		対象人数	(時間)	
	平均	教材研究	校務分掌	部活動			80h超
校長	(40.3) 42.6	(0.7) 0.0	(39.6) 42.4	(0.0) 0.2	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	24
教頭	(76.6) 73.2	(3.0) 2.2	(73.6) 71.1	(0.1) 0.0	(41.7%) 29.2%	(4.2%) 4.2%	24
主幹教諭	(70.6) 71.2	(6.3) 10.2	(51.6) 45.4	(12.8) 15.6	(35.3%) 16.7%	(17.6%) 5.6%	18
指導教諭	(58.2) 58.4	(10.9) 18.1	(36.6) 29.0	(10.7) 11.3	(40.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	4
教諭	(60.1) 59.0	(13.1) 13.5	(21.2) 23.1	(25.8) 22.4	(20.8%) 19.9%	(7.0%) 5.0%	517
養護教諭	(34.7) 29.6	(1.6) 0.8	(29.3) 28.4	(3.8) 0.4	(8.3%) 4.0%	(4.2%) 0.0%	25
講師	(50.3) 49.0	(16.5) 18.5	(8.6) 10.9	(25.1) 19.6	(5.1%) 7.1%	(1.7%) 1.8%	56
総計	(58.5) 57.3	(12.0) 12.5	(23.8) 25.3	(22.8) 19.5	(19.5%) 17.7%	(6.3%) 4.3%	668

○全体の時間外勤務時間は微減しているが、教材研究・校務分掌は増加しており、これは昨年度の大雪の影響と考えられる。

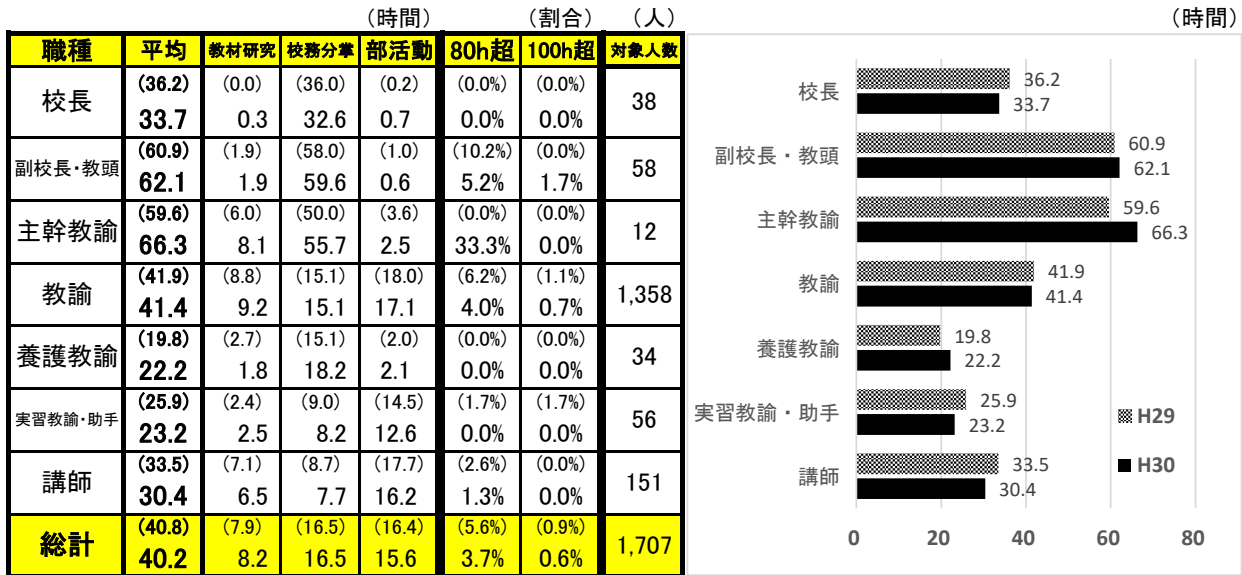
○これまで教諭の時間外勤務時間の内訳で最多は部活動だったが、今回初めて校務分掌が最多となった。

○講師の時間外勤務時間の内訳は部活動が最も多いが、時間は大きく減っている(25.1h→19.6h)。

表の項目について

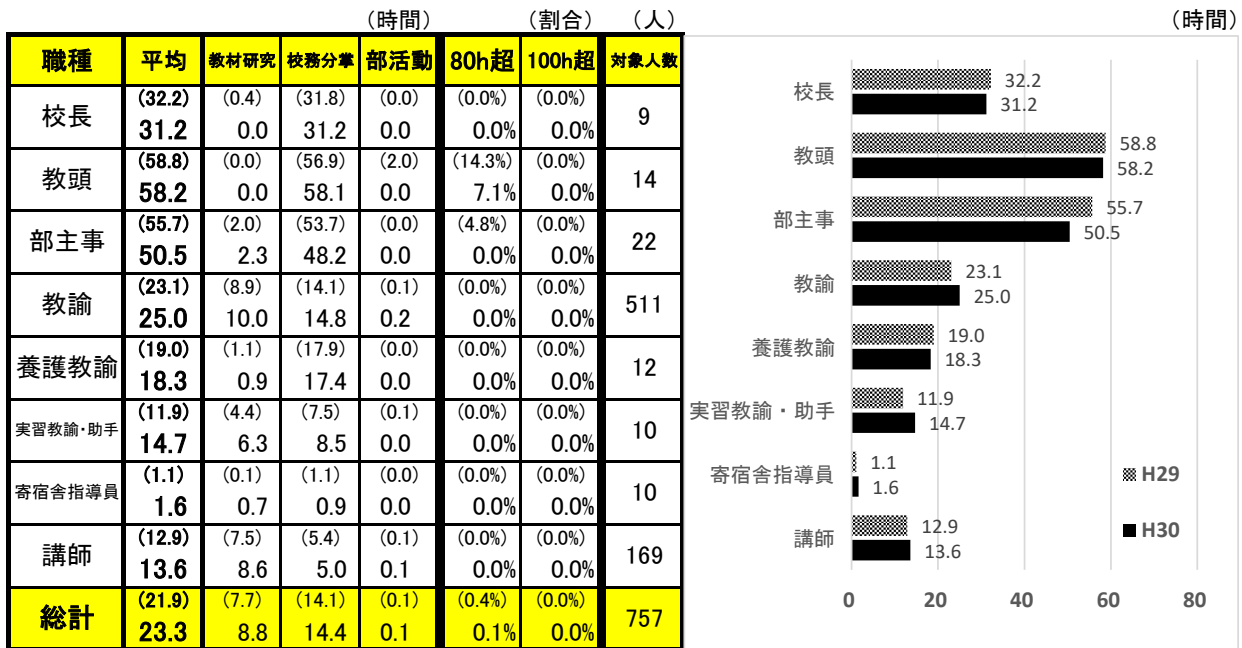
- \* 平均 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均
- \* 教材研究 … 教科に関する仕事に費やした時間（生徒の質問への対応を含む）
- \* 校務分掌 … 担当する校務や担任業務に費やした時間（家庭訪問や生徒との面談を含む）
- \* 80h超 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均が80hを超えた人数の割合
- \* 100h超 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均が100hを超えた人数の割合

③高等学校(全日制)



- 副校長・教頭、主幹教諭が増加しているが、これは昨年度の大雪の影響と考えられる。
- 養護教諭も増えているが、インフルエンザの流行が影響したものと考えられる。
- 時間外勤務の内容では、教諭、実習教諭・助手、講師は部活動が最も長い、3職種とも時間は減少している。

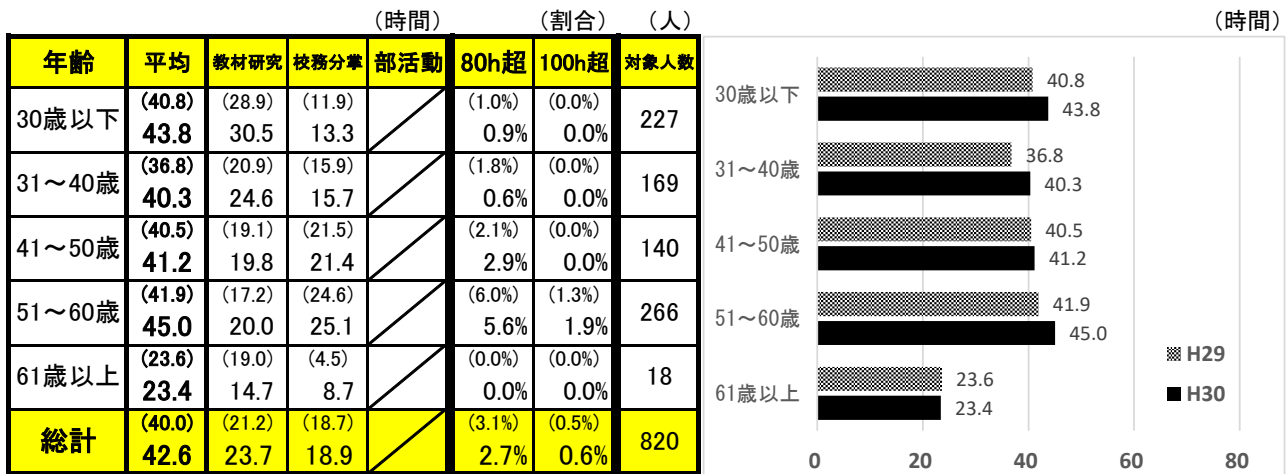
④特別支援学校



- 管理職及び養護教諭は、昨年と比べ減少しているが、その他の職種は若干増加している。

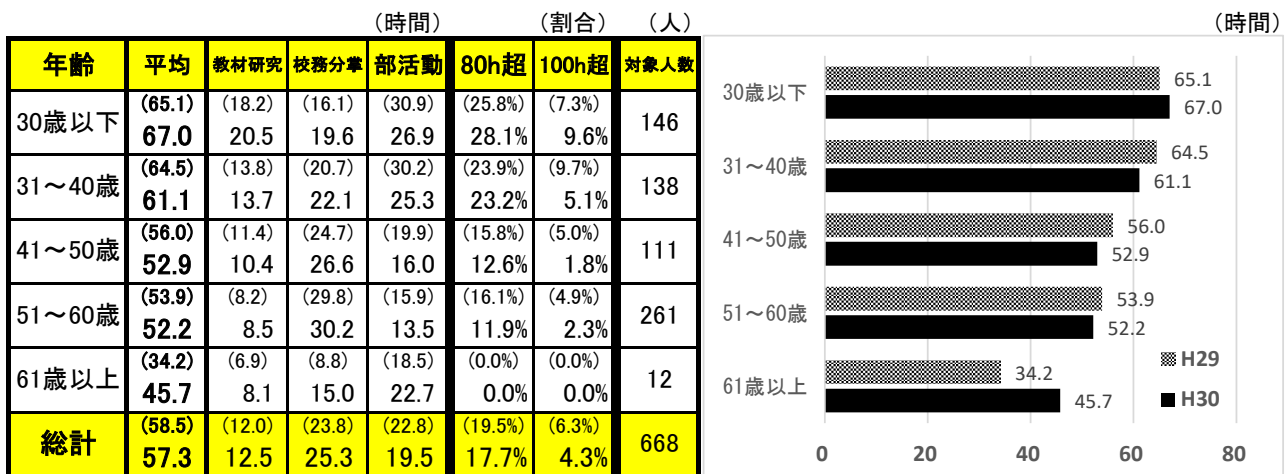
(2)年齢別 (調査対象:全職種)

①小学校



○60歳以下では、全ての年代で昨年と比べ増加しており、これは昨年度の大雪の影響と考えられる。  
 ○教材研究は年代が低いほど長く、校務分掌は、60歳以下では、年代が高いほど長くなる傾向がある。(昨年同様)

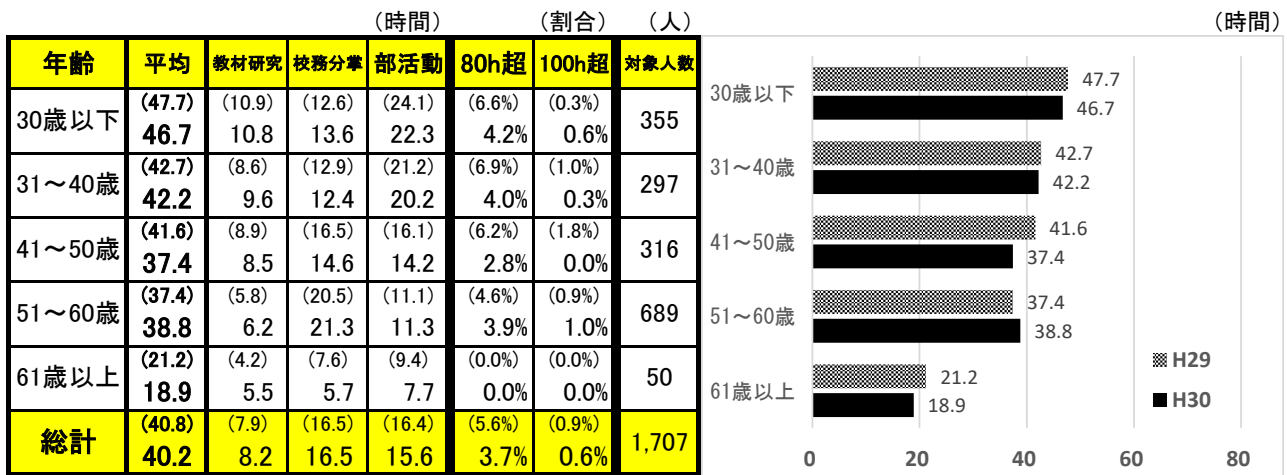
②中学校



○30歳以下の時間外勤務時間が増加しており、特に教材研究・校務分掌で合わせて約6時間の増となっている。また、61歳以上も増加しており、校務分掌や部活動に積極的に携わっている様子が窺える。  
 ○時間外勤務時間は年代が低いほど長くなっている。(昨年同様)  
 ○教材研究と部活動は、年代が低いほど長く、校務分掌は年代が高いほど長くなる傾向がある。(昨年同様)

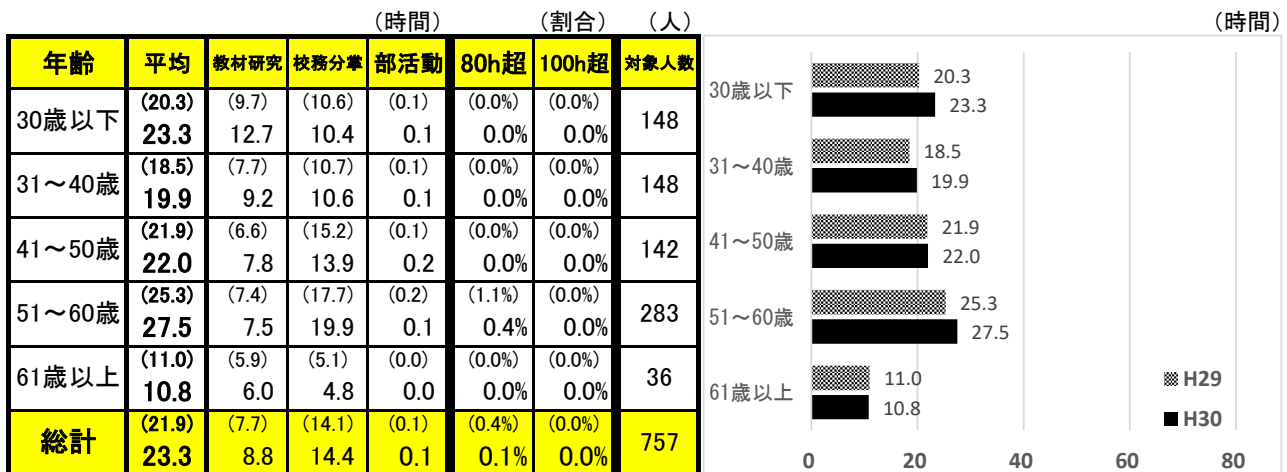


③高等学校(全日制)



○50代を除く全ての年代で、昨年と比べ減少している。  
○教材研究、部活動は年代が低いほど長くなっている。(昨年同様)

④特別支援学校

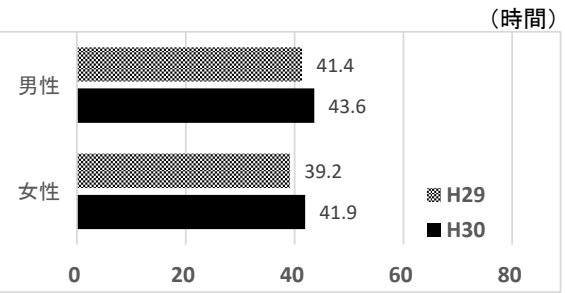


○61歳以上は若干減少しているが、60歳以下はすべて増加している。  
○すべての年代で教材研究が増加している。

(3)男女別 (調査対象:全職種)

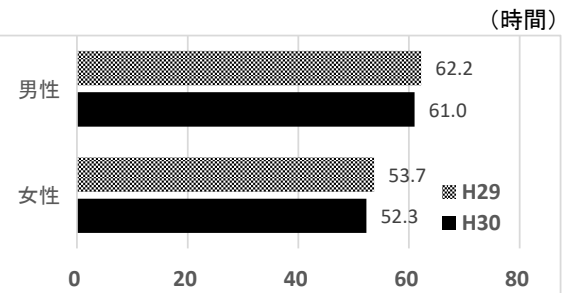
①小学校

男女	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超	対象人数
男性	(41.4) <b>43.6</b>	(18.1) 20.9	(23.2) 22.7	/	(4.3%) 1.6%	(0.0%) 0.3%	309
女性	(39.2) <b>41.9</b>	(23.0) 25.3	(16.2) 16.6	/	(2.4%) 3.3%	(0.7%) 0.8%	511
総計	(40.0) <b>42.6</b>	(21.2) 23.7	(18.7) 18.9	/	(3.1%) 2.7%	(0.5%) 0.6%	820



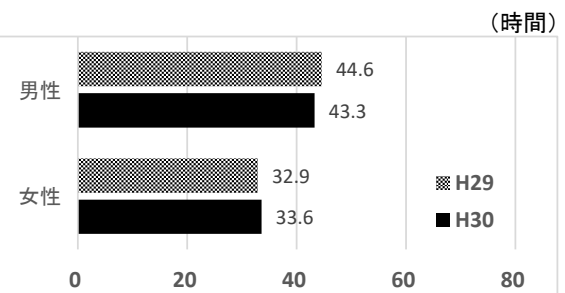
②中学校

男女	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超	対象人数
男性	(62.2) <b>61.0</b>	(10.9) 11.7	(24.3) 26.3	(26.9) 23.1	(23.1%) 21.7%	(6.2%) 4.7%	383
女性	(53.7) <b>52.3</b>	(13.4) 13.7	(23.0) 24.1	(17.4) 14.6	(14.8%) 12.3%	(6.4%) 3.9%	285
総計	(58.5) <b>57.3</b>	(12.0) 12.5	(23.8) 25.3	(22.8) 19.5	(19.5%) 17.7%	(6.3%) 4.3%	668



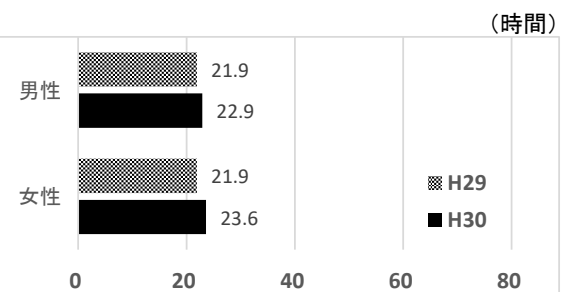
③高等学校(全日制)

男女	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超	対象人数
男性	(44.6) <b>43.3</b>	(6.8) 6.9	(17.4) 17.3	(20.4) 19.1	(7.1%) 4.6%	(1.2%) 0.8%	1,163
女性	(32.9) <b>33.6</b>	(10.1) 10.9	(14.5) 14.8	(8.2) 8.0	(2.3%) 1.8%	(0.4%) 0.2%	544
総計	(40.8) <b>40.2</b>	(7.9) 8.2	(16.5) 16.5	(16.4) 15.6	(5.6%) 3.7%	(0.9%) 0.6%	1,707



④特別支援学校

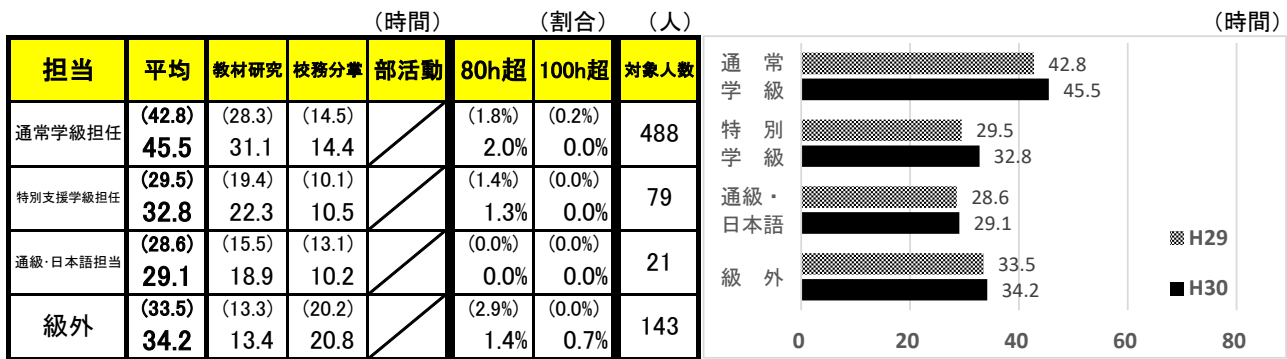
男女	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超	対象人数
男性	(21.9) <b>22.9</b>	(7.5) 8.6	(14.3) 14.1	(0.1) 0.2	(0.7%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	287
女性	(21.9) <b>23.6</b>	(7.9) 9.0	(13.9) 14.6	(0.1) 0.1	(0.2%) 0.2%	(0.0%) 0.0%	470
総計	(21.9) <b>23.3</b>	(7.7) 8.8	(14.1) 14.4	(0.1) 0.1	(0.4%) 0.1%	(0.0%) 0.0%	757



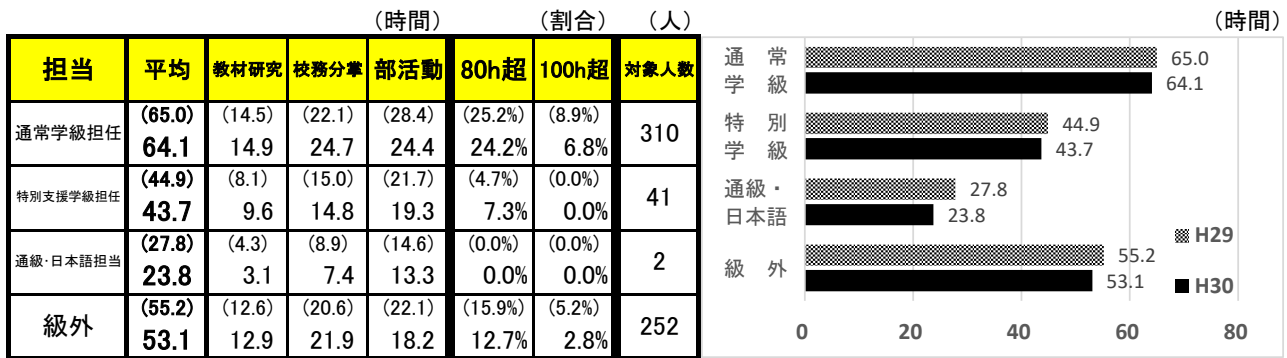
○小学校、特別支援学校においては男女の差は余り見られないが、中学校、高等学校(全日制)においては男性の方が女性よりも約9~10時間長くなっている。

(4) 担任の状況 (調査対象: 主幹教諭、指導教諭、教諭)

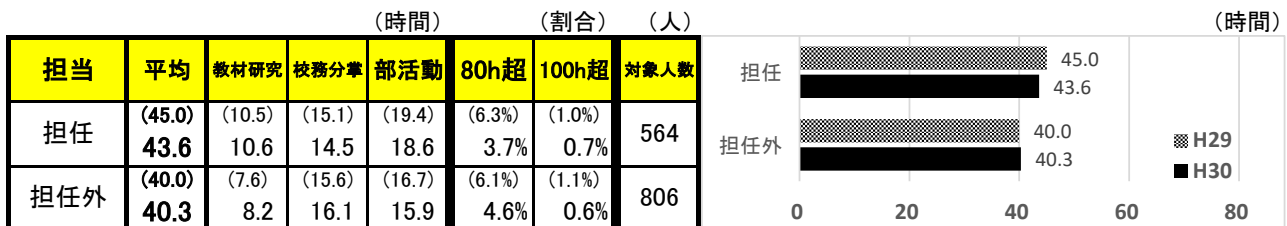
① 小学校



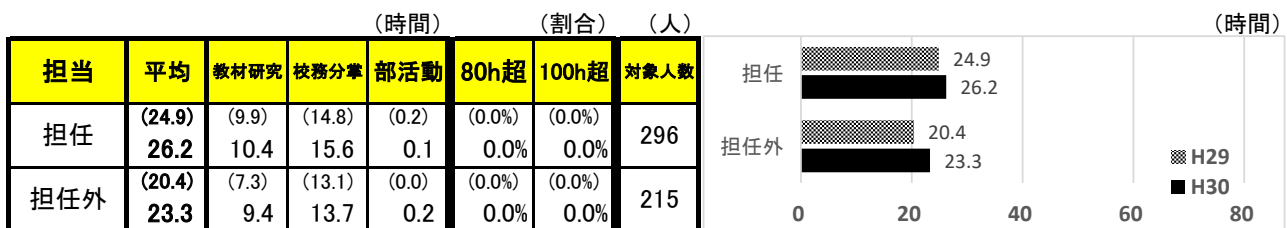
② 中学校



③ 高等学校(全日制)



④ 特別支援学校

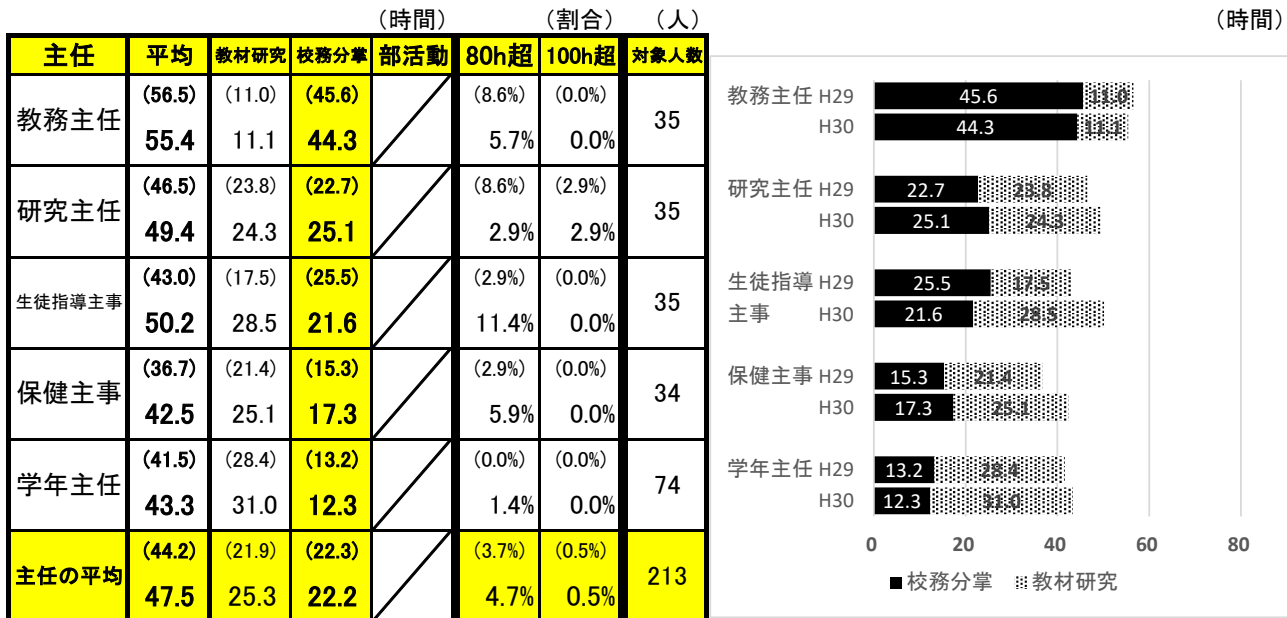


○小学校、特別支援学校では、すべての担当において昨年より増加しているが、中学校ではすべての担当において減少している。

○高等学校(全日制)では、担任と担任外との差が小さくなっている。(5.0h → 3.3h)

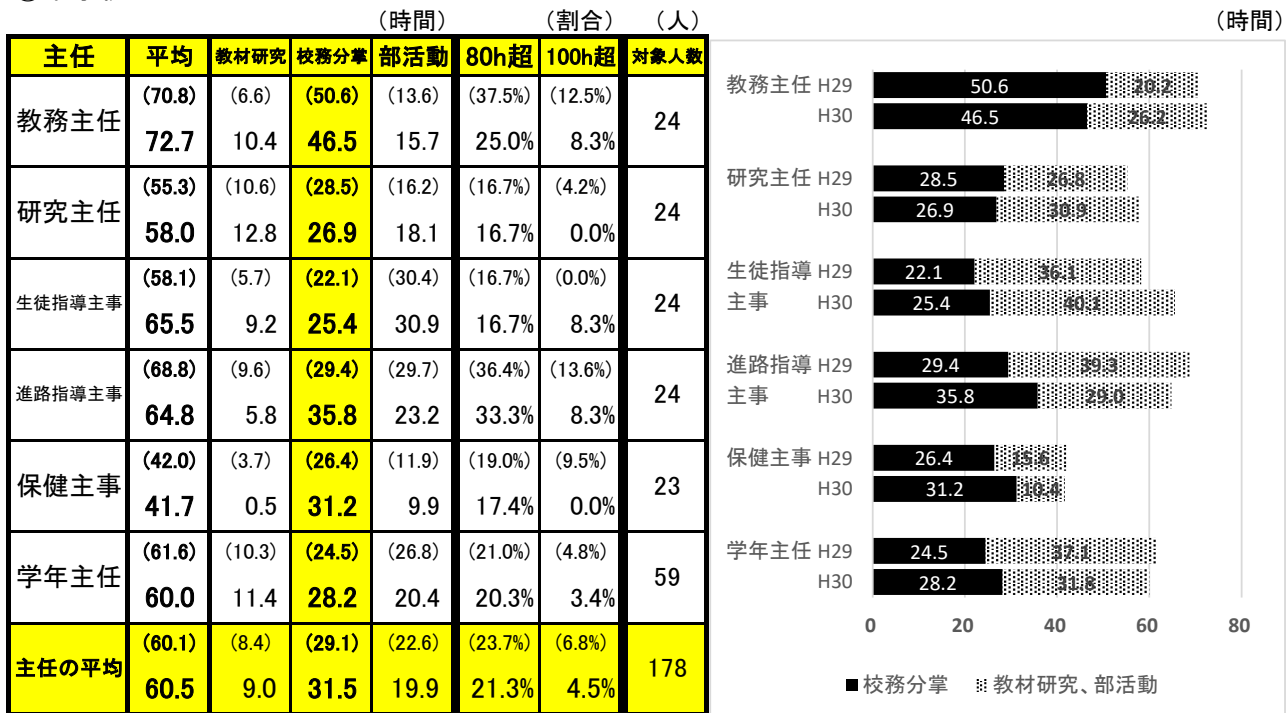
(5)主任の状況（調査対象：主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭）

①小学校



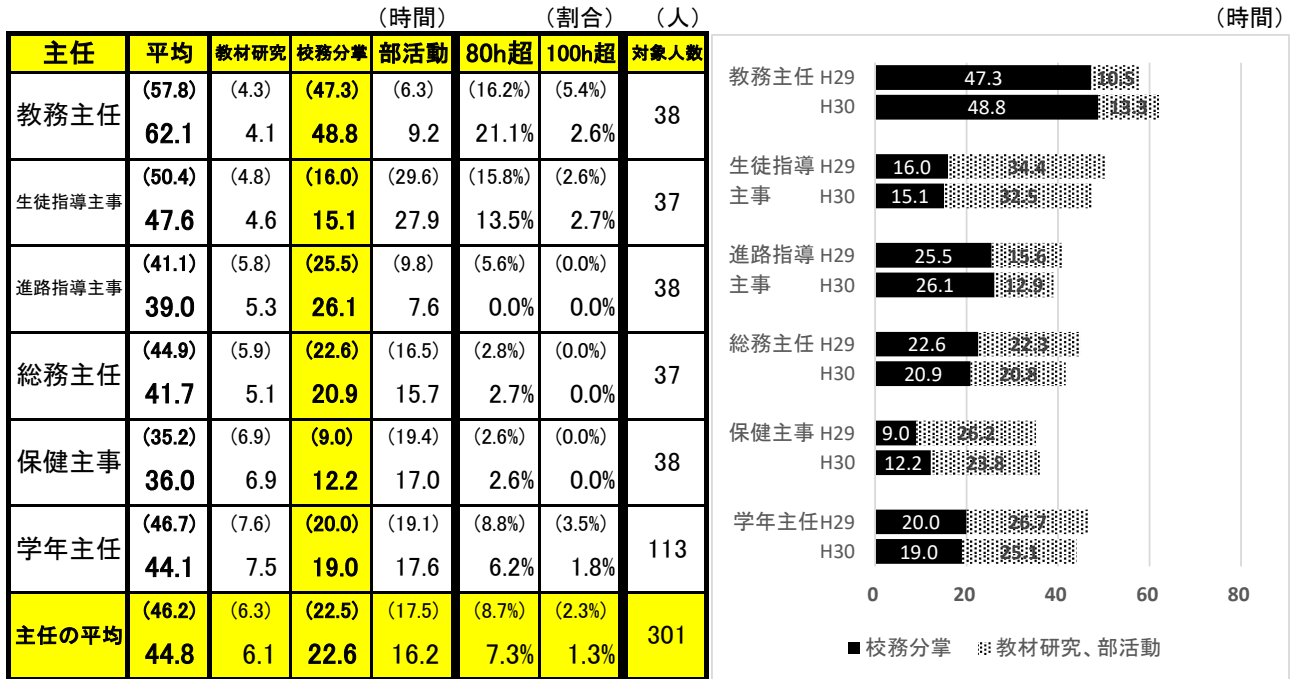
○校務分掌は、教務主任が最も長く44.3時間で、昨年と比べ微減しているが、研究主任・保健主事は増加している。(教務 45.6h → 44.3h、研究 22.7h → 25.1h、保健 15.3h → 17.3h)

②中学校



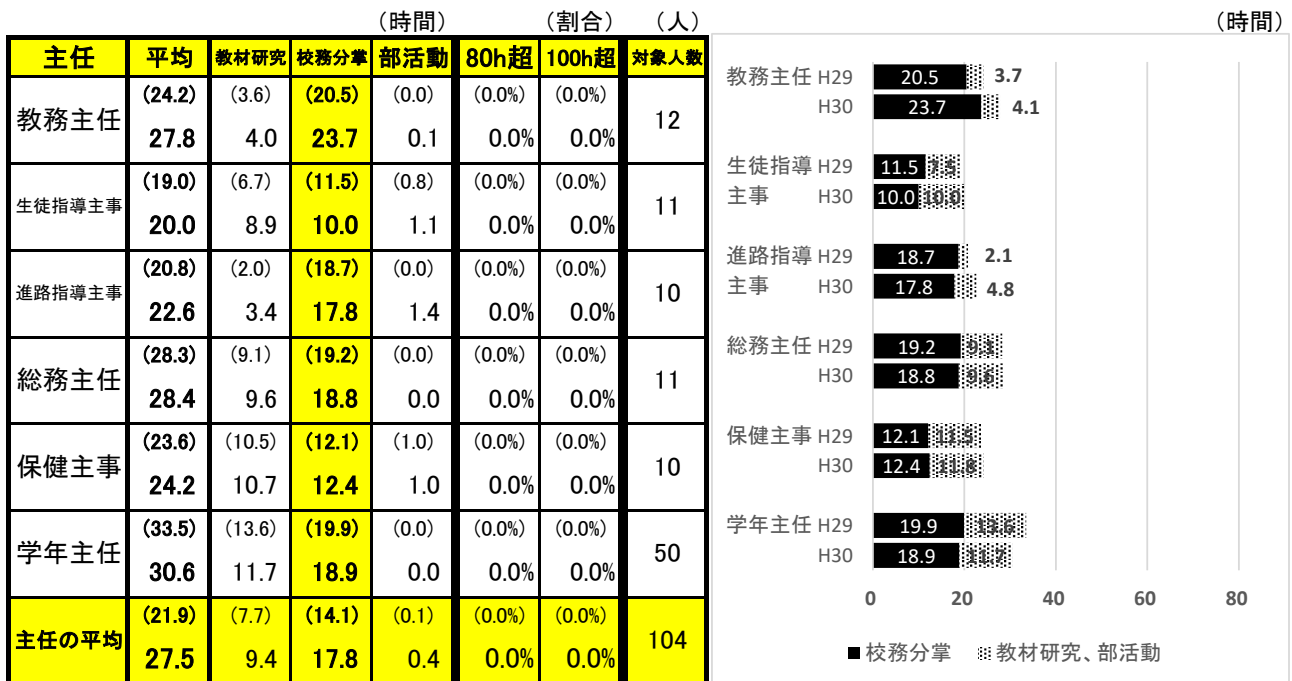
○校務分掌は、教務主任が最も長く46.5時間、次いで進路指導主事(35.8h)、保健主事(31.2h)、学年主任(28.2h)の順となっている。昨年と比べ、最も多く増加しているのが進路指導主事である(+6.4h)。

③高等学校(全日制)



○校務分掌は、教務主任が最も長く、進路指導主事、学年主任の順となっている。(昨年度同様)

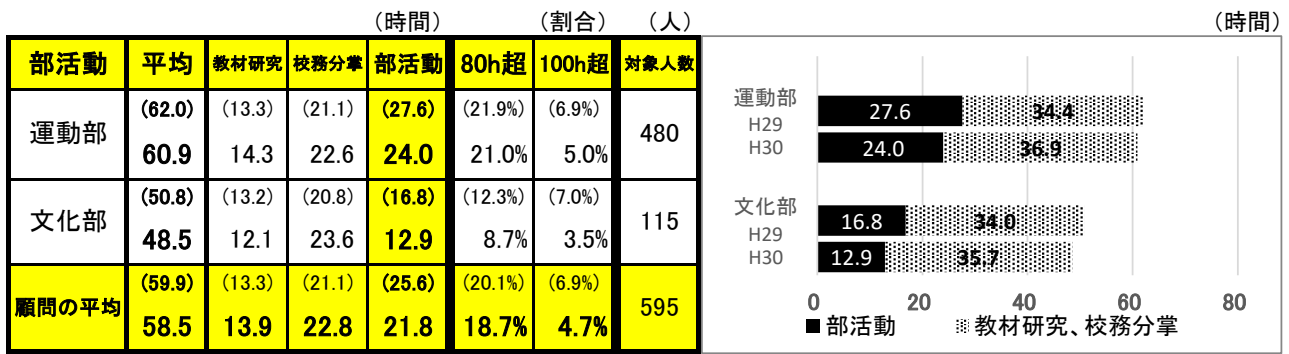
④特別支援学校



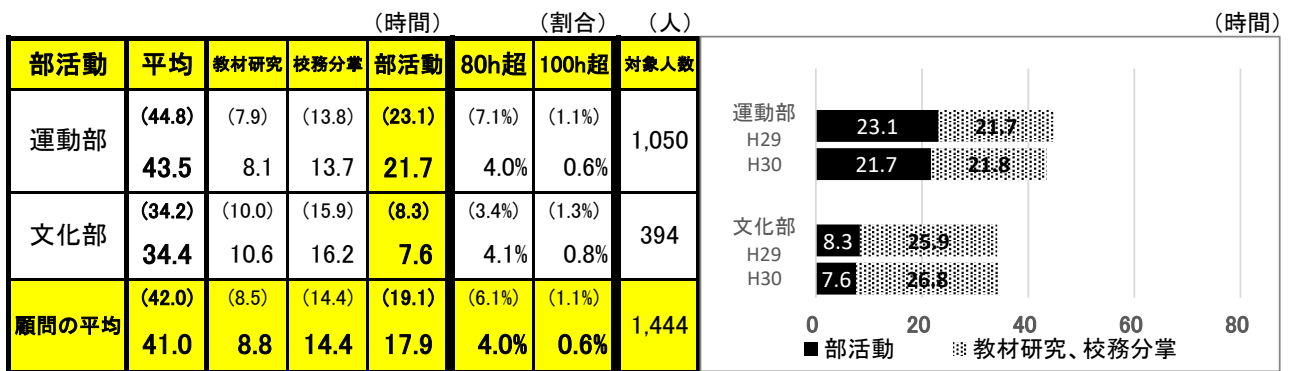
○校務分掌は、教務が最も長く、次に学年主任、総務主任の順となっている。(昨年同様)

(6)部活動顧問の状況 (調査対象:主幹教諭、指導教諭、教諭、実習教諭・助手、講師のうち部活動顧問となっている者)

①中学校



②高等学校(全日制)



- 運動部顧問の部活動指導が昨年と比べ、中学校で3.6時間、高等学校(全日制)で1.4時間減少している。
- 文化部顧問の部活動指導が昨年と比べ、中学校で3.9時間、高等学校(全日制)で0.7時間減少している。
- 部活動指導は、運動部顧問の方が文化部顧問よりも、中学校で11.1時間、高等学校(全日制)で14.1時間長くなっている。